

Dair[®]
Racing

D-air Racing[®]

- I ▶ MANUALE INFORMATIVO DI USO E MANUTENZIONE
- GB ▶ 使用およびメンテナンス・マニュアル
- D ▶ GEBRAUCHS- UND WARTUNGSANWEISUNG
- FR ▶ GUIDE D'UTILISATION ET D'ENTRETIEN
- ES ▶ MANUAL INFORMATIVO DE USO Y MANTENIMIENTO



D-Air® レーシング・インテリジェント・プロテクション・システム使用・メンテナンスマニュアル

ご挨拶

Dainese をお選びいただきありがとうございます。

お客様にお買い上げいただいた商品は、世界最高のオートバイ・レースのチャンピオンからアドバイスをを受けて設計されました。国家そして国際レベルで貴重なアドバイスやご協力をいただき、Dainese 社研究所において採用可能な最新テクノロジーおよび絶え間なく実施される厳格なテストを組み合わせることによって、最高レベルの快適性と性能を提供すべく研究された製品の製造が可能になりました。

注意

ご購入の際、下記にある「D-Air®レーシング・インテリジェント・プロテクション・システム（以下、『D-Air Racing I.P.S. および / またはシステム』とします）の寸法計測および装着方法」に記載された内容に従って、販売店がお客様の体型を慎重に計測し、正しいサイズを提供することを確実にしてください。

D-Air Racing I. P. S. ご使用前に、本使用・メンテナンスマニュアルをご熟読いただき、正しく理解するようにしてください。D-Air Racing I.P.S.の使用に関するご質問・疑問は、お近くの DAINESE サービスセンター（本書末リスト参照）にお問い合わせください。今後のご参照用に本マニュアルをお手元にご用意ください。

Dainese S.p.A は、いかなるときでも事前の通知なく、D-air Racing I.P.S.の皮革素材の部品、電子部品および制御ソフトウェアの改善を行う権利を留保するものとします。

目次

1.	ご使用にあたって	46
2.	D-Air Racing I.P.S.の用途および提供する保護	49
2.1.	D-Air Racing I.P.S.の用途	49
2.2.	D-Air Racing I.P.S.が提供する保護	49
2.2.1.	D-Air Racing I.P.S.の保護性能	49
2.3.	D-Air Racing I.P.S.のマーキングを理解するための説明	51
2.4.	D-Air Racing I.P.S. に組み込まれたプロテクター	54
2.4.1.	バック・プロテクターの選択	55
2.4.2.	バック・プロテクターが保護する領域の範囲（背中および腰部）	56
2.5.	D-Air Racing I.P.S.の使用、一体性、性能	58
2.6.	使用素材・材料に関する情報	58
2.7.	D-Air Racing I.P.S.の寿命	58
2.8.	正常な保護を確保するための D-AIR RACING I.P.S.の体サイズへの適合と着用方法	59
3.	D-AIR RACING I.P.S.の操作	61
3.1.	システム構成部品	61
3.1.1.	電子部品	62
3.1.2.	ユーザー・インターフェイス	62
3.1.3.	エアバッグ	62
3.1.4.	システムのバッテリーおよびバッテリー寿命	62
3.1.5.	USB バッテリー充電器	63
3.2.	D-Air Racing I.P.S.の起動	63
3.2.1.	膨張の流れ	64
3.2.2.	D-AIR RACING I.P.S.の起動に関する注意	64
4.	D-AIR RACING I.P.S.の取扱説明	65
4.1.	D-Air Racing I.P.S.の使用および保管上の環境条件	65

4.2.	バッテリー充電レベルの確認および充電	66
4.3.	輸送	69
4.4.	D-Air Racing I.P.S.使用中のユーザー・インターフェイス LED 配列に関する説明	69
4.5.	D-Air Racing I.P.S.の正しい機能の確認	71
4.6.	D-Air Racing I.P.S.の電源オン手順	71
4.7.	D-Air Racing I.P.S.が起動した場合の対処方法	72
5.	D-AIR RACING I.P.S.のメンテナンスに関する取扱説明	73
5.1.	D-Air Racing I.P.S.の手入れ	73
5.2.	クリーニング、メンテナンスおよび保管	73
5.3.	注意: D-Air Racing I.P.S. service	74
5.4.	D-Air Racing I.P.S.の電子システムのアップデート	74
5.5.	所有者の変更	75
5.6.	製品の廃棄	76
6.	遠隔計測コントロール ラップタイム 速度 加速度 / 減速度 片傾斜 ポジション	77
7.	D-AIR RACING I.P.S.の考えられる故障と解決策	78
8.	よくある質問	79
添付 A:	テスト済みのレース場	80
添付 B:	アクセサリ、互換性のある製品	80
添付 C:	認定済み DAINESE センターおよび DAINESE テクニカル・アシスタンス・サービス	80
添付 D:	DAINESE テクニカル・アシスタンス・サービスの担当地域	81
添付 E:	D-AIR RACING の認証	82

1. ご使用にあたって

システム使用に関する一般的な推奨・忠告事項を以下に記載しています。より詳しい内容については、以下の文章に関連する項目をお読みください。

1. D-Air Racing I.P.S.はレース場、言葉を言い換えると往來の遮断されたサーキット上でのみ使用し、いかなる場合においても、一般道または通常の往來がある場所で使用してはいけません。当システムは、障害物との直接的な衝突に対する保護にはまったく適しておりません。
2. オートバイに乗ることは、本来危険な行為で、怪我や死を引き起こす可能性があるものです。Dainese社の製品は、快適性とパフォーマンスを提供するよう設計されており、そしてオートバイに乗る人すべてが適切な保護器具を装着すべきではあるものの、どのような製品や保護システムでも、落車、激突、衝突、制御不能またはその他の事象の際に、身体の怪我、あるいは器物の破損を完全に保護することはできません。オートバイに乗る個人それぞれが、自分が行う行為に精通し、予期される危険を幅広く認識し、その行為に危険が伴うと想定するか否かを決断することを強く促します。Dainese社は、当社製品のいずれかを装着中に発生した、あらゆるすべての損害や怪我に対する責任を負わないものとします。
3. 最高の性能を引き出すために、D-Air Racing I.P.S.は本使用・メンテナンスマニュアルに記載された、取扱説明および注意事項に従って、正しく慎重に装着・使用される必要があります。
4. D-Air Racing I.P.S.はいかなる場合においても、ヘルメット、ゴーグル、バック・プロテクター、ブーツ、グローブ、その他の保護器具の代用品として考慮することはできません。D-Air Racing I.P.S.とともに装着すべきプロテクターは下記に記載されており、これにはヘルメット、バック・プロテクター、グローブ、ブーツが含まれます。当システムは常に、付属のバック・プロテクターとともに装着してください。バック・プロテクターなしでスーツを装着すると、特定の条件下で転倒した際に、怪我を引き起こす可能性があります。
5. ベースメーカーまたは医療機器を身につけている方は、電氣的擾乱によって、これら機器の正常な動作に支障をきたす恐れがありますので、当システムの使用をお控えください。
6. 下記 2.1 に記載された環境条件の範囲でのみ、D-Air Racing I.P.S.を使用し、いかなる場合においても、使用中の温度が 0-40°C から絶対に逸脱しないようにご使用ください。注意：当システムを高温に長時間さらすと、システムの機能低下を引き起こす恐れがあります。
7. 他のあらゆる製品と同様に、D-Air Racing I.P.S.は有効な条件下での使用においても、摩耗を免れません。D-Air Racing I.P.S.のご使用前には、常に摩耗や損傷の確認を行うようにしてください。

8. 当システムが正常に機能している場合においても、お客様の D-Air Racing I.P.S.に表示されている製造年月日から5年を経過したら、DAINESE 社によるサービスを受ける必要があります。最も簡便な方法については、DAINESE 社テクニカル・アシスタンス・サービスにお問い合わせください。正しいメンテナンスは、システムが正しく作動する基本です。
9. D-Air Racing I.P.S.はお客様の体のサイズに合わせて選択されていますので、お客様個人の用途のみにご使用ください。
10. D-Air Racing I.P.S.の膨張部分の外側または内側にいかなるアイテムや機器も絶対に装着しないでください。体付近または膨張部分になんらかの鈍器のようなものを装着すると、転倒の際の損傷の原因となり、またはシステムの膨張を引き起こす可能性があります。
11. お客様の D-Air Racing I.P.S.をいかなる形態にも絶対に改変しないでください。本体のいかなる改変も、D-Air Racing I.P.S.の機能低下、およびその結果として転倒時や事故時の保護機能の低下を引き起こす恐れがあります。システムのケーブルには、いかなる種類の電子機器または外部電源も決して接続しないでください。D-Air Racing I.P.S.の構成部品は、Dainese 社の承認事業者のみ改変が可能です。
12. D-Air Racing I.P.S.を装着していないとき、または装着しているがオートバイを使用していないときには、D-Air Racing I.P.S.の電源を入れないでください。D-Air Racing I.P.S.の誤った使用は、不適切な膨張を引き起こし、本体が損傷したり、人体に危険をもたらす可能性があります。D-Air Racing I.P.S.をどこかへ運搬・輸送する前には、常に電源が切れていることをご確認ください。D-Air Racing I.P.S.を使用していないときには、電源を切つていなければなりません。
13. 当システムは急激な動作に対して脆くなっていますので、装着している方は通常の乗車とは関係のない動作（ウィリー、横滑りなど）を決して行ないようにしてください。
14. 毎回ご使用前に、D-Air Racing I.P.S.の機能が正常であるか、取扱説明にしたがって慎重にご確認ください。故障の状態またはその他あらゆる異常がある場合には、D-air Racing I.P.S.を使用せず、最寄りのDAINESE 社テクニカル・アシスタンス・サービスにお問い合わせください。
15. 使用開始前には、D-Air Racing I.P.S.が GPS 信号を正しく認識していることを常に確認し、そうでない場合にはシステムは起動しません。
16. 同乗者がいる場合には、決して D-Air Racing I.P.S.を使用しないでください。
17. D-Air Racing I.P.S.を装着している時に充電しないでください。

18. 可燃性の物質等の近くに充電中の D-Air Racing I.P.S.を置いたままにしないようにしてください。
19. 起こり得るあらゆる危険を回避するために、お子様を D-Air Racing I.P.S.に近づけないようにしてください。
20. 故障の兆候が現れた時は必ずシステムの電源を切り、DAINESE 社テクニカル・アシスタンス・サービスにお問い合わせください。
21. システムが一度起動した後は、DAINESE 社テクニカル・アシスタンス・サービスによってエアバッグが交換されるまで、再度使用しないでください。
22. D-Air Racing I.P.S.が損傷した場合には、DAINESE 社テクニカル・アシスタンス・サービスにお問い合わせください。
23. D-Air Racing I.P.S.の上にレインコートなど本体を覆うものを着たり、リュックサック、ボタン、当て布、バンダナ、リボンなど、いかなるアクセサリも装着しないようにしてください。エアバッグの膨張時にこれらアクセサリとの相互作用によって、危険となる可能性があります。

2. D-AIR RACING I.P.S.の用途および提供する保護

2.1. D-AIR RACING I.P.S.の用途

D-Air Racing I.P.S.は、往来が遮断され、適切な安全スペース（避難路）を有するスピード用レース・サーキットでの使用のみを目的に、オートバイ・ライダーの安全確保のために設計された画期的な保護システムです。本マニュアルの添付 A) には、DAINESE 社によって D-Air Racing I.P.S.のテストに成功したサーキットが列記されています。

D-Air Racing I.P.S.は、オートバイの運転という理由のみに装着され、同乗者がいる時に使用してはいけません。

注意：設計された目的以外に D-Air Racing I.P.S.を決して使用しないでください。

注意：オートバイ高速レース用のレース場（往来の遮断されたサーキット）でのみ当システムを使用してください。モトクロス、スーパーモタード、トライアル、その他の目的に当システムを使用しないでください。

注意：同乗者がいるときに D-Air Racing I.P.S.を決して使用しないでください。

2.2. D-AIR RACING I.P.S.が提供する保護

D-Air Racing I.P.S.が提供する特定の保護性能を考慮すると、それは個人用保護器具 (PPE) と見做されるものであり、よって個人用保護具指令 89/686/EEC（および後続修正）に規定され、イタリア国法令 475/92 に置き換えられた要件の対象となります。本マニュアルにおいて言及される D-Air Racing I.P.S.は、法令 475/92 に従って第二級 PPE、または DAINESE 社が、公認機関で対象となる機器の「CE 型式認証」を実施し、これらのモデルが個人用保護具指令 89/686/EEC および統一技術規格の要件を充足することを認証された後、CE マーキングを貼付できる PPE と認められなければならない：

» prEN 1621-4:2010 および力学的衝突に対するオートバイ運転者の保護服関連事項 - Part 4: オートバイ運転者の膨張プロテクター - 要件およびテスト方法。

お客様の D-Air Racing I.P.S. PPE を認証した公認機関は、Tüv Süd Product services GmbH で、Ridlerstr. 65, 80339 Munich に所在し、公認機関番号は 0123 で、本マニュアルの添付 E)にも記載されています。

2.2.1. D-AIR RACING I.P.S.の保護性能

本マニュアルで言及する当システムは、転倒の際における力学的衝突の危険に対して限定的な保護を提供すべく設計、製造されているため、第二級個人用保護器具 (PPE) と認められなければならない。第二級保護器具は認定され

た公認機関において、認証手続きを受けることになっています。(D.L. 04.02.094/G.U. 70) 肩の保護に適用される規格 EN 1621.1 によって定められた範囲において、衝撃吸収性能がテストされています。肩の保護の範囲は、EN 1621-1 規格の A 型に従っています。

エアバッグが完全に膨張した後、5 秒間常圧において衝撃吸収性能がテストされています。

強固な物体に対する保護性能を評価するため、GG を覆うパッドに、バック・プロテクターを組み合わせ、35kN を超えない力で、かかる衝撃がテストされました。

D-Air Racing I.P.S.の性能は以下の表をご確認ください:

表1

prEN1621-4:2010 および参照項目 4.8 緩衝 (「レベル」)	
膨張後の D-air racing I.P.S.、改造した肩の領域、肩プロテクターPA19 サイズ A を使用した緩衝性能のテスト:	
サンプルの説明	prEN1621-4:2010 および参照項目 4.8 に基づく、平均 / 最大 衝撃レベルの結果
エアバッグ装備の D-air Racing I.P.S.、スーツサイズ 44	平均: 2139 N 最大: 2109 N
エアバッグ装備の D-air Racing I.P.S.、スーツサイズ 50	平均: 2175 N 最大: 4114 N
エアバッグ装備の D-air Racing I.P.S.、スーツサイズ 54	平均: 2121 N 最大: 3654 N
エアバッグ装備の D-air Racing I.P.S.、スーツサイズ 60	平均: 2486 N 最大: 4350 N
注記: 衝撃緩和性能は、膨張したエアバッグに肩プロテクターPA19 を組み合わせてテストされました。	

注意: D-air racing I.P.S.を付属のプロテクターを付けずに使用しないでください。

具体的に D-Air Racing I.P.S.は:

- » I.P.S.が DIN EN 1621-41 に基づいて認証を受けた肩の領域において、エアバッグによる追加の保護性能を提す。

- » ヘルメットと鎖骨の間の直接的な衝撃のリスクを軽減します。
- » 回転時に首が曲がる動きを制限します。
D-Air Racing I.P.S.は、頭から首までの可動角度を制限し、ヘルメットの動きを軽減します。
- » 「見えない」保護性能を提供します。
D-Air Racing I.P.S.は、従来のレース用皮革製品に匹敵する快適性と人間工学上の機能性を提供します。
- » 複数の技術規格に従って開発されています。
D-Air Racing I.P.S.は、EN60529 / EN60950-1:2006+A11:2009 / ECE-R10.3:2008 の関連部分、ならびに EN71-3 / DINEN14362 / DINENISO105-E04 / ISO3071 / DIN53312 / DIN542311/ ISO10605:2008-07 の該当箇所に準拠しています。

1 TÜV SÜD Product Service GmbH にてテスト済み

2 快適性と人間工学上の機能性はTÜS SÜD Automotive GmbH にてテスト済み

注意: D-Air Racing I.P.S.は、エアバッグで覆われていない領域において、また、エアバッグの起動・膨張を引き起こさない事象において、従来の認可スーツに何ら追加の保護性能を提供するものではありません。

2.3. D-AIR RACING I.P.S.のマーキングを理解するための説明

指令書 89/686 および予備規格 prEN 1621-4:2010 双方に定められたプロテクターのマーキング

図1: プロテクターのマーキングおよび寸法範囲の例1



マーキングは PPE 内側のライニングに貼られたラベルに表示されています。ラベルには以下の情報が含まれます:

表2

	製造者の名称および商標
D-AIR RACING	製造者の内部コード: 保護器具モデルそれぞれに異なる内部コードが付与されます
level 1	S1 型 prEN1621.4:2010 規格に基づく、膨張保護器具の性能レベルに関する表示
	保護器具が個人用保護具指令 89/686 の要件を充足することを認証する CE マーク
	保護器具に添付された使用説明書を読む必要性を示した絵図形
RACING	膨張保護具が設計された特定用途に関する表示。RACING: レース場における用途のみに設計、STREET: 路上における用途のみに設計。
AIRBAG	サイズ 1: 42-46; サイズ 2: 48-52; サイズ 3: 54-58; サイズ 4: 60
MIS 1-2-3-4-	保護器具が膨張性であることを示す表示
	オートバイ運転者向けの保護器具のみの用途を示す絵図形
S1	コードは保護する領域および参照規格を示しています。文字は保護領域を示し、それに続く数字は参照規格を示しています。正しい組み合わせについては表 3 をご確認ください。

prEN1621-4

適用される技術規格 prEN1621-4:2010 および参照事項

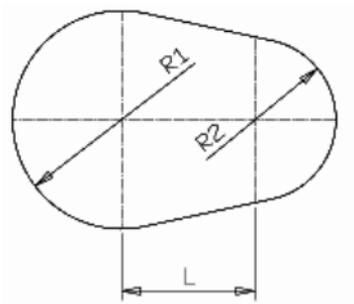
CE マーキング上に表示されるこの情報に加えて、Dainese 社が製品追跡用に使用するコード化された情報も提供されま
す。当該コードはマーキング下部に小さい文字および数字で表示されます。当該コードは、異なるタイプのマーキン
グにおいても表示されます。

下表3において、個々の保護領域および適用される技術規格に関してマーキングにおいて使用されるコードを示しています。

コードナンバー	文字	保護領域	番号	規格
S1	"S"	肩	1	EN16211:1997

以下の図に D Air Racing I.P.S.が保護する領域が示されています：肩の保護

図2: 肩の保護範囲



下表4は、D Air Racing I.P.S.によって保護される範囲が示されており、その範囲においてエネルギー吸収機能が働きます：肩の部分

保護器具	タイプ A [mm]			タイプ B [mm]		
	r1	r2	l	r1	r2	l

S	55	32	64	70	40	80
---	----	----	----	----	----	----

図5:組み込みプロテクターの配置概観図

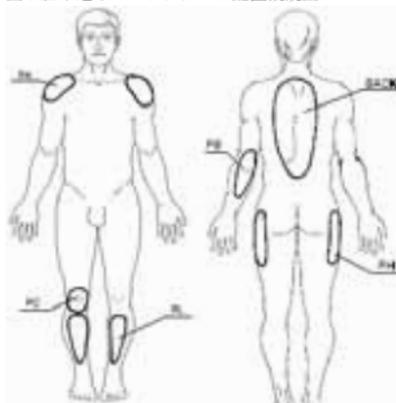


表5

PA	肩
PB	肘および前腕
PC	膝およびすねの中上部
PL	すね
PH	体側

2.4. D-AIR RACING I.P.S.に組み込まれたプロテクター

ガーメントに付属し、膨張システムと相互に作用するよう設計されたすべてのプロテクター（例：バック・プロテクター、肩プロテクターなど）は、必ず着用してください。

エアバッグ・プロテクターは、いかなる場合でも、身体保護の有効性に不可欠な役割を果たす従来のプロテクターに置き換わるものではありません。

保護用の膨張機器が正しく保護性能を発揮するために、保護される体部には、いかなるアクセサリも着用しないでください。

保護器具がガーメントに組み込まれ、または縫い込まれ、および / あるいはジッパーによって一体化し、もしくは専用のポケットに収納されている場合には、それらを正しく配置するために、専用プロテクターのユーザー・マニュアルに記載された指示に従って、製造者によって製造されたものの中から、正しいサイズのガーメントが選択される必要があります。

2.4.1. バック・プロテクターの選択

正しいバック・プロテクターまたは腰部プロテクターを選択するには、ウエストから肩までの長さを参考にしてください。この長さは、背中側における、ウエストラインから肩が首に繋がる地点までの垂直線の最大長です。ウエストラインを特定するには、直立姿勢で立ち、腸骨稜（骨盤最上部）から 5 cm 上のウエスト周りにメジャーを巻きます。お客様のウエストから肩までの高さに最適なプロテクターは、下表をご確認ください。

表6

プロテクターとウエストから肩までの高さの相関		
ウエストから肩までの高さ		プロテクター
最短 (cm)	最長 (cm)	
38	45	WAVE T.1
41.5	47	WAVE T.2
44	51	WAVE T.3

サイズと胴囲との相関は下表をご確認ください：

表7

胴囲	60	65	73	76	82	88	94	100	106

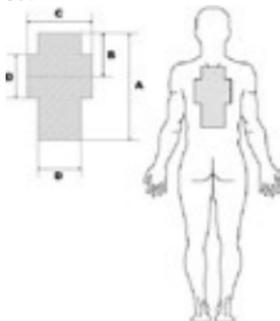
推奨サイズ	JS	JM	JL	XS	S	M	L	XL	XXL
-------	----	----	----	----	---	---	---	----	-----

2.4.2. バック・プロテクターが保護する領域の範囲（背中および腰部）

プロテクターがエネルギー吸収機能を発揮する領域を特定するには、下絵図に描かれた範囲および表 8 をご参照ください。保護領域の位置を特定するには、ウエストラインが基準となります。バック・プロテクターに関しては、保護領域の基準点は、ユーザーのウエストラインに基づいて配置されています。

背中

表 8

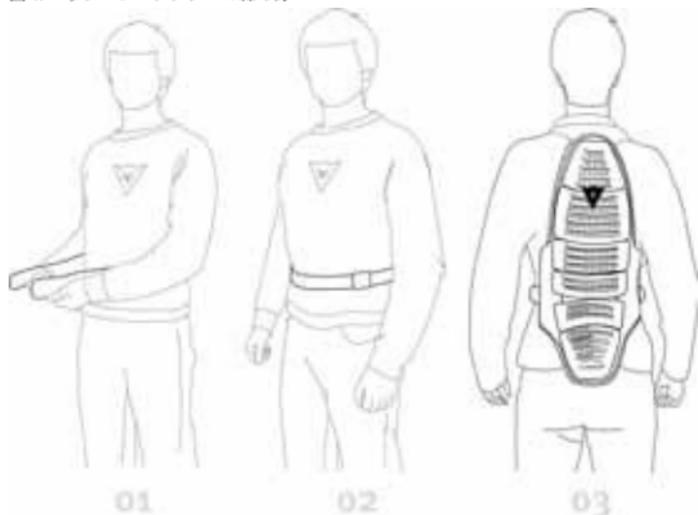


バック・プロテクター	A (cm)	B (cm)	c (cm)	D (cm)
WAVE T.1	32.4	13.1	19.8	13.1
WAVE T.2	33.8	13.6	20.7	13.6
WAVE T.3	36.7	14.8	22.4	14.8

仮に保護具が独立して個別にサポートを提供する場合には、その正しい配置は、保護具の形状と保護する部位の輪郭との最適な関係によって確実となります。

いかなる場合においても、締め具によってユーザーの体と保護具を密接に固定する必要があります。締め具がストラップ、ゴムバンドあるいはこれらに類似したものである場合には、正確に取り付ける必要があります。締め具がマジックテープ製品の場合には、定期的に摩耗を確認し、清潔を保って効果の維持を確実にする必要があります。

図4: バック・プロテクターの締め方



注意: D-air racing IPS 内のプロテクターは決して取り外ししないでください。

2.5. D-AIR RACING I.P.S.の使用、一体性、性能

安全機能は、ガーメントが正しく装着され、電源が入っているときに限り機能します。ユーザーはシステム内部から、一切ものを取り外さないものとします。

システムが膨張、起動した場合には、Dainese 社テクニカル・アシスタンス・サービスでプロテクターの交換を受けてください。これはプロテクターあるいはガーメントを最初に購入した販売店を通じて、もしくは直接 Dainese 社テクニカル・アシスタンス・サービスに問い合わせをして受けることができます。

注意: 保護器具は、転倒や障害物に対する衝突の際の衝突力を緩和することで、怪我のリスクを軽減する機能を果たします。しかしながら、どのような保護器具も捻じれ、曲がり、あるいは極端な動きから保護することはできないことが強調されています。どのようなバック・プロテクターまたは腰部プロテクターも、深刻な脊柱の怪我に対する保護を提供することはできません。保護器具は、事故発生時の起こり得るすべての衝突に対して保護を提供することはできず、それゆえ怪我に対しての完全な保護を提供するものではありません。

保護器具は、マーキングおよびユーザー・マニュアルに示された通りに忠実に使用する必要があります。

2.6. 使用素材・材料に関する情報

装着者と接触することになる素材は、EC 規則 1907/2006 (REACH) – XVII の定めに従って、無毒・無害の適切な製品を使用して製造されていることが認定されています。EC 規則 1907/2006 (REACH) – XVII の定めでは、当該素材には、一つ以上のアゾグループの分裂によって引き起こされる、危険性を有する芳香族アミンを放出する可能性のあるアゾ染料を使用しないことが規定されています。さらに、市販される物品には、第 59 条に従って特定され、ECHA (欧州化学機関) が発表した候補リストに列記された、いかなる高懸念物質 (SVHC) も重量比 0.1% を超える濃度で含有しておりません。

2.7. D-AIR RACING I.P.S.の寿命

保護器具の寿命は使用頻度およびユーザーが保管の際に行う手入れによって異なります。5 年毎に Dainese 社テクニカル・アシスタンス・サービス (添付 C 参照) にメンテナンス・チェックと摩耗対象部品のサービスをご依頼ください。

注意：毎回ご使用前にプロテクターに過度の摩耗、故障、破損の兆候がないかどうかご確認ください。何らかの疑問点がある場合には、Dainese 社テクニカル・アシスタンス・サービスまたは Dainese 社正規販売店にお問い合わせください。

2.8. 正常な保護を確保するための D-AIR RACING I.P.S.の体サイズへの適合と着用方法

注意：お客様の D-Air Racing I.P.S.が正しいサイズでない場合には、エアバッグ機器の異常な起動を引き起こす可能性があります！ D-Air Racing I.P.S.の体サイズへの適合度が、システムの正常な稼働に影響を及ぼします。

販売店がお客様の身体の寸法を確認し、下表に従って D-Air Racing I.P.S.が選択されていることをご確認ください。確認する身体の寸法は：

- » 身長
- » 胸囲
- » 胴囲
- » ヒップ周り
- » 股下
- » 首周り

これらの計測結果に基づいて、次のセクションにある寸法表に示された、正しいサイズの D-Air Racing I.P.S.をご確認ください。

注意：下のサイズ表にお客様の寸法の組み合わせがない場合には、「カスタム品」の D-Air Racing I.P.S.のご注文・ご購入をお勧めします。

注意：お客様の体重が大幅に変動した場合には、寸法にも変動がないかどうかをご確認ください。

図5

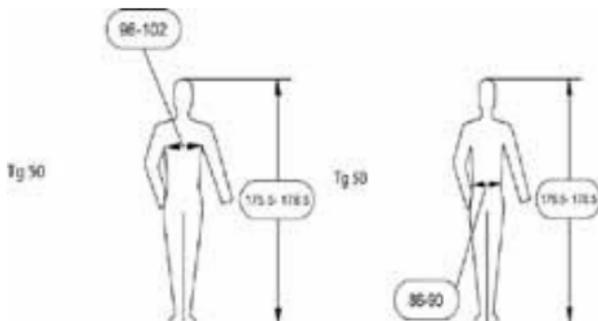


表9

サイズ	44		46		48		50		52		54		56		58		60	
身長	166.5	169.5	169.5	172.5	172.5	175.5	175.5	178.5	178.5	181.5	181.5	184.5	184.5	186.5	186.5	187.5	187.5	188.5
胸囲	86	90	90	94	94	98	98	102	102	106	106	110	110	114	114	118	118	122
胴囲	74	78	78	82	82	86	86	90	90	94	94	98,5	98,5	103	103	107	107	111
ヒップ周り	88	92	92	96	96	100	100	104	104	108	108	112	112	116	116	120	120	124
股下	77.1	78.5	78.5	79.9	79.9	81.3	81.3	82.7	82.7	84.1	84.1	85.5	85.5	86.2	86.2	86.2	86.2	86.2
首周り	36.5	37.5	37.5	38.5	38.5	39.5	39.5	40.5	40.5	41.5	41.5	42.5	42.5	43.5	43.5	44.5	44.5	45.4

3.1.1. 電子部品

D-Air Racing I.P.S.は超小型電子技術によって制御され、事前に設定された条件のひとつが発生すると、システムの膨張を起動します。システムには内部診断ルーティンがあり、故障が発生した際には、ユーザー・インターフェイス LED が赤く点滅し始めます。

電子ユニットには Li-Po 充電可能バッテリーから電源が供給され、その充電レベルは装置の電源をオン / オフする際に LED の点滅で表示されます。「システムのバッテリーおよびバッテリー寿命」の項 3.1.4 をご覧ください。

注意: 故障時にはシステムを使用しないでください。この場合、DAINESE 社テクニカル・アシスタンス・サービスにお問い合わせください。

注意: ペースメーカーまたはその他医療機器を身につけている方は、電氣的擾乱によって、これら機器の正常な動作に支障をきたす恐れがありますので、当システムの使用をお控えください。

3.1.2. ユーザー・インターフェイス

ユーザー・インターフェイスは、右前腕に配置された小型 LED です。インターフェイスの目的は、ユーザーが必要とする情報をやり取りすることです。D-Air Racing I.P.S.のユーザー・インターフェイスを正しく理解して使用するための注記は以下に記載しています。

3.1.3. エアバッグ

D-Air Racing I.P.S.には、頸部エアバッグを膨張させるための高圧ガスポンペ付エアバッグが組み込まれており、これは肩および上胸部の一部も覆っています。

3.1.4. システムのバッテリーおよびバッテリー寿命

完全に充電された状態で、システムは約 8 時間のレース場での連続使用が可能です。運転者が 5 分超にわたって大きな動作をしない時には、システムは自動的にスタンバイ状態に入り（静的電子システム）、バッテリーの消費を最小化します。大きな動きが再開されるとすぐに、システムはスタンバイ状態から再稼働します。

バッテリーはメモリー効果の影響を受けないので、システムはどのような時にも完全に充電することが可能です。バッテリーの操作および充電に関する詳細は、「バッテリーの充電レベルの確認と充電」の項 4.2 をご確認ください。

3.1.5. バッテリー充電器の使用

D-Air Racing I.P.S.には USB バッテリー充電器が付属されています。このバッテリー充電器は 220V 50 Hz のコンセントに接続する必要がありますが、日本国内での充電には USB ケーブルを使ってシステムを直接コンピューターに接続することで、バッテリーの充電を行ってください。

USB ケーブルが電気供給元に接続されたら、ユーザー・インターフェイス LED は赤く点灯します。充電レベルが 90%に達したら、LED は緑色に変わります。システムが完全に充電されると、LED は青色に変わります。

3.2. D-AIR RACING I.P.S.の起動

システムのメイン電子ユニット内部の慣性プラットフォームは、3つの加速度メーターと3つのターン・メーターから構成され、継続的にレース場での乗車活動を計測します。明らかに激しい横滑りなど、何らかの異常な状態が発生すると、システムは事前にインストールされたデータベースに存在する値と記録値を比較します。その比較結果が「異常状態」となったときに、システムはエアバッグを膨張させます。

D-Air I.P.S.は、とりわけ回転を伴うハイサイドまたはローサイドの転倒が発生すると、起動して膨張するように設計されています（図 1 および図 2 参照）。D-Air Racing I.P.S.の膨張時間は状況によって異なり、事象の激しさが考慮され、起動してから少なくとも 5 秒間膨張状態を維持するよう設計されています。システムに取り付けられた GPS アンテナが常にシステムが作動しているか否かを確認し、50km/h 未満のスピードでの起動を回避します。

注意： D-Air Racing I.P.S.は 50km/h 未満のスピードまたは GPS 信号を受信していない状態では起動しません。

注意： D-Air Racing I.P.S.のエアバッグは、一旦膨張したら交換の必要があります。

3.2.1. 膨張の流れ

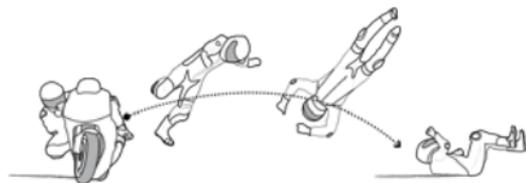


図 6: ハイサイド - 膨張するようプログラムされています



図 7: ローサイド - 膨張するようプログラムされています



図 8: 回転を伴わないローサイド - 膨張するようにはプログラムされていません

注意: D-Air Racing I.P.S.は、回転を伴わないローサイドの落車（直線方向のスライディング）発生時には、起動・膨張しないように設計されています。（図 3 参照）

3.2.2. D-AIR RACING I.P.S.の起動に関する注意

注意: システムは小さなウィリーや軽度のぐらつきなど、極端でない程度の事象には起動しません。しかし、特にこれらの動きが激しい場合には、システムが起動し膨張する結果を招くことがあります。故にレース中通常行わないアクロバティックな動きは、システムの電源が入っている場合には控える必要があります。

注意: 当システムは横滑りと回転によって起動し、衝突では起動しませんので、何らかの障害物にオートバイが直接衝突した場合、予備的な保護を提供していません。

レーサー同士の軽度な衝突（レース中よく起こることですが）が発生した時には、システムは膨張しませんが、衝突によって転倒する場合には、システムは膨張します。

4. D-AIR RACING I.P.S.の取扱説明

ご購入の際、販売店が正しくお客様の D-Air Racing I.P.S.を登録することを確認し、また以下に示される通り、D-Air Racing I.P.S.が正しいサイズであることを慎重にご確認ください。D-Air Racing I.P.S.はレース場での使用前に正しく装着する必要があります。すべての必須プロテクターを装着し、正しく配置されている必要があります。すべてのジッパーが正しく閉められ、安全な位置にあることを確認してください。正しくシステムの電源が入っていることを確実にするために、首のストラップに配置された電源オン / オフボタンをしっかりと閉じてください。不適切な接続でシステムの電源が切れることがあります。

D-Air Racing I.P.S.のマジックテープ・ストリップとジッパーの機能が汚れ、埃、異物の付着で低下していないことを常にご確認ください。

注意: D-Air Racing I.P.S.は、Dainese 社によって専用設計されたレインカバーを除いて、最後に装着するアイテムである必要があります。Dainese 社の定める事前注意に従わないことにより、システムの機能が低下することがあります。

4.1. D-AIR RACING I.P.S.の使用および保管上の環境条件

- » D-Air Racing I.P.S.の使用および保管上の環境条件は、下表に示された最低および最高温度ならびに湿度に適合している必要があります。
- » 軽度の降雨（2mm 未満）におけるシステムの使用は、内部電子機器の故障を防ぐため、DAINESE 社指定のレインカバー装着時のみ可能です。

表 10

条件	最低温度 [°C]	最高温度 [°C]	湿度[RH]
レース場での使用	0	+40	5%-90%
保管 (3 か月から 12 か月)	-20	+30	5%-90%
保管 (1 週間から 3 か月)	-20	+40	5%-90%

保管 (1 週間未満)	-20	+50	5%-90%
バッテリー充電	0	+35	5%-90%

注意：中程度または激しい降雨時（2mm 以上）にシステムを使用しないでください。軽度の降雨時（2 mm 以下）には、専用設計された DAINESE 社のレインカバーなしでは D-Air Racing I.P.S.を使用しないでください。

注意：D-Air Racing I.P.S.は上表に示された環境条件の範囲で使用、保管する必要があります。

注意：長期間 D-Air Racing I.P.S.を高温下にさらすと、システムの機能を損なう恐れがあります。

4.2.バッテリー充電レベルの確認および充電

スーツを使用する前は、常にバッテリー充電レベルをご確認ください。

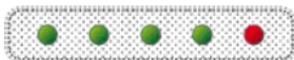
システムに電源が入ると、バッテリー充電レベルが 5 個の LED ライトが 2 回連続して点滅して示され、システムの現在の充電レベルを表示します。

5 個が緑色に点滅する場合は完全充電状態で、赤色の点滅ひとつにつき、およそ 20%充電が減っていることを意味します。1 回の点滅は約 0.2 秒で、次の点滅までおよそ 2 秒の間隔があります。

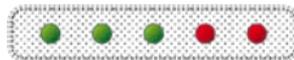
図 9: バッテリー充電レベルを示す点滅順の例



100% 充電済み



充電残り 80%



充電残り 60%

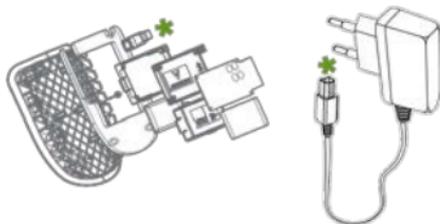
充電レベルが低下したら、付属の充電ケーブルを使って、USB 充電器をエアロダイナミック・パッドの上部に格納されたコネクタに接続してください。充電レベルが 20%を切った場合には、ユニットは自動的にシャットダウン手順を始め、赤色の点滅が速くなります。この場合、ユニットの再充電が必要です。

内部 USB コネクタを使用するには、ライニング（首付近）の上部に配置されたクリップ・ボタンを開いてください。

シリコンで隠された小さい穴の位置を確認し、パッドの内側の生地には挿入し、USB ケーブルを内部 USB コネクタに接続してください。

その後、図にあるように、充電器を 220V のコンセントに差し込んでください。

※日本国内での充電はコンセントを使用せず、USB ケーブルを直接パソコンに接続してバッテリーを充電してください。



USB ケーブルが電源供給元に接続されたら、LED が 1 秒間に 2 回点滅し、充電状態がユーザー・インターフェイスに表示されます。

LED は最初、充電の必要性を示す赤色です。



十分な充電（約 90%）が済むと、LED は緑色に変わります。

完全に充電されると、LED は青色に変わります。

バッテリーの耐用寿命を短くしたり、バッテリーが損傷する恐れがありますので、絶対に充電し過ぎないようにしてください。

注意：装着時には絶対に充電しないでください。システムを充電する前に、必ず D-Air Racing I.P.S. を脱いでください。あらゆる電圧の過負荷により、装着者の安全性を損なう恐れがあります。

注意：可燃性の物質等の近くに充電中の D-Air Racing I.P.S. を置いたままにしないでください。充電中にオーバーヒートを起こすと火災の原因になります。

注意：システムの電子的性質から、次の点にも注意が必要です：

注意: リチウムイオン・ポリマー (Li-Po) バッテリーの使用に関する以下の一般注意事項を順守してください:

使用前には必ずシステムの充電レベルを確認し、必要であれば充電してください。

バッテリー性能の低下を防ぐために、システムを使用していない場合にも、少なくとも2か月に1回充電をしてください。

バッテリーの充電を常に監視し、充電中はシステムから目を離さないようにしてください。

バッテリーを分解しないでください。

バッテリーを短絡させないようにしてください。

バッテリーを交換しないでください。

50°C を超える温度でバッテリーを保管しないでください。

バッテリーを清水や塩水に浸けないでください。基本的にバッテリーを濡らさないようにしてください。

35°C を超える環境でバッテリーを充電しないでください。

システム付属の充電器以外使用しないでください。

充電プロセスまたは充電用ハードウェアを改変しないでください。

バッテリーを裸火に晒さないでください。

設計された用途以外にバッテリーを使用しないでください。

液漏れしているバッテリーに直接触れないでください。液漏れが発生した場合には、直ちに Dainese 社テクニカル・アシスタンス・サービスにお問い合わせください。

お子様をバッテリーに近づけないでください。

規定時間を超えてバッテリーを充電しないでください。

バッテリーを電子レンジまたは加圧容器に入れないでください。

何らかの異常を検知した場合には、充電をやめてください。

何らかの異常を検知した場合には、バッテリーの使用をおやめください。

バッテリーを通常範囲を超える帯電状態に晒さないでください。

注意: 上記注意事項に違反した場合には、バッテリーは発煙、破裂、発火する恐れがあり、身体および財産に危険を及ぼす可能性があります。

バッテリーに関する問題が発生した場合には、直ちに Dainese 社テクニカル・アシスタンス・サービスにお問い合わせください。

4.3. 輸送

輸送中に必要に応じて、D-Air Racing I.P.S.を腹部および膝の高さのところまで折り、D-Air Racing I.P.S.の前腕を胸部の下に折り曲げ、その部分が折れ曲がったりしわが寄らないようにします。

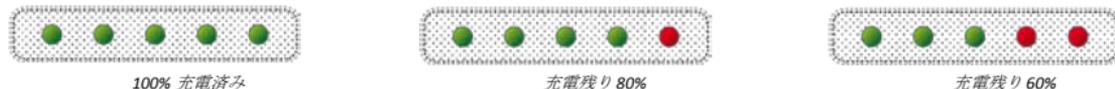
注意: 頭部ストラップに配置された電源オン / オフボタンが正しく開かれていることを確認し、必要な場合には、システムの電源が偶発的に入る原因となる電源オン / オフボタンの接触を防ぐために、保護材 (マジックテープ) を挿入するか、それを折りこんでください。

4.4. D-AIR RACING I.P.S.使用中のユーザー・インターフェイス LED の配列に関する説明

ユーザー・インターフェイスは、D-Air Racing I.P.S.の右前腕部に配置された3つのカラーLEDで構成されています(図4のシステム絵図参照)。

1. 頭部ストラップにある電源オン / オフボタンを閉じ、その結果システムの電源オン / オフがされたら、ユーザー・インターフェイスは、システムのバッテリーに残っている充電レベルを表示し、それは5個の連続した緑色または赤色のLEDで2度繰り返して点滅します。5個すべて緑色の点滅は完全に充電された状態を示し、赤色の点滅ひとつにつき約20%の充電量の低下を示します。1回の点滅は約0.2秒で、次の点滅までおよそ2秒の間隔があります。

図10: バッテリー充電レベルを示す点滅順の例



2. バッテリーの充電レベルが表示された後、システム状態が6個の点滅の並びで表示されます。最初の1個が青色でそのあとに緑色が続く表示は、信号が正常に機能し、GPS信号の受信待機中を表します。これは例えば、建物の中あるいはGPS信号を利用できないときに起こります。



図11: GPS信号の受信待機中を示す点滅順の例 (最初の1個が青色に点滅)

3. GPS信号を受信後、D-Air Racing I.P.S.はレース場での使用が可能となり、青色のみの点滅が繰り返されます。

注意: システムは GPS を正しく認識しているときのみ起動しますので、D-Air Racing I.P.S.使用前に必ず、GPS を正しく認識していることをご確認ください。



図 12: システムが使用可能状態であることを示す点滅順の例

ing distraction during driving.



図 13: 点滅なし

4. 速度が 50km/h を超過すると、運転中に気が散るのを防ぐため、この点滅は完全に消えます。
5. 赤色の点滅はシステム・エラーが発生したことを示します。D-Air Racing I.P.S.の電源を一旦切り、頸部ストラップの電源オン / オフボタンを使用して再度電源を入れてください。エラーが継続して発生する場合には、システム状態を示す色の並び順を記録して、Dainese 社の技術者までご報告ください。エラーコードに関する詳細情報はお客様のユーザー・マニュアルをご覧ください。



図 14: エラー状態の点滅順 (最初が赤色で点滅)

6. 頸部ストラップの電源オン / オフボタンを開くことで、システムの電源オフ手順が開始されます。ユーザー・インターフェイスは、10 秒間赤色の速い連続点滅を繰り返し、システムの電源オフの信号を発します。



図 15: 電源オフの点滅順 (60 秒間) または急なエラー (赤色の速い点滅)

電源オン / オフボタンが閉じた状態で使用中の D-Air Racing I.P.S.の急な故障の場合には、同様な点滅の持続が起こります。

4.5. D-AIR RACING I.P.S.の正しい機能の確認

ご使用前には必ずシステム機能をご確認ください。異常な兆候がある際のシステムの使用は、ユーザー自身の責任で実施されたものと見做されます。

システム装着後、電源を入れ、GPS 信号を正しく受信できる屋外に出てください。2 秒ごとに青色の LED 信号が確認できれば、システムが使用可能状態であることを意味します。詳細については、前項「D-AIR RACING I.P.S.使用中のユーザー・インターフェイス LED の配列に関する説明」にある点滅コードをご確認ください。

注意: システムは GPS 信号を認識している場合のみ機能しますので、D-Air Racing I.P.S.使用前に必ず、正しく GPS 信号を認識していることをご確認ください。

4.6. D-AIR RACING I.P.S.の電源オン手順

システムのバッテリーが完全に充電されていることをご確認ください。バッテリーは完全に充電された状態で 8 時間使用可能です。バッテリーの充電が完全になる前に、お客様の D-Air Racing I.P.S.を充電するようにしてください。D-Air Racing I.P.S.を正しく装着し（上記 4.1 項参照）、腹部のジッパーを完全に閉じた後、電源オン / オフボタンを下図 1 に示されているように閉じてください。

図 16



オートバイに乗車する前に、ユーザー・インターフェイスを使ってシステム状態を確認してください。システムは GPS 信号を検知する必要があり、青色の LED 点滅が表示されると利用可能状態になります（ユーザー・インターフェイスの項参照）。1 回の青色の LED 点滅サイクルで、信号受信を確認できた状態です。



システム使用後は、直ちに電源オン / オフボタンを開いて D-Air Racing I.P.S.の稼働を終了させてください。輸送中は、システム付属の安全ボタンカバーを接続してください。



注意: システムを使用していない時は、ボタンがセンサーを閉じないようにしてください。標準付属の安全ボタンカバーをご使用ください。意図しない接触で電源が入ってしまった場合には、システムが輸送中突発的に起動される可能性があります。

4.7. D-AIR RACING I.P.S.が起動した場合の対処方法

起動してしまった場合、システムは膨張し、続いて約 30 秒かけて収縮します。エアバッグは 1 回のみ膨張が可能で、膨張後は交換しなければなりません。交換手順（添付 C 参照）については、DAINESE 社テクニカル・アシスタンス・サービスにお問い合わせください。

あるいは、詳細については最寄りの DAINESE 社販売店にお問い合わせください。

注意: 転倒の際にシステム起動した場合には、その後システムは機能しないため、エアバッグが DAINESE 社テクニカル・アシスタンス・サービスによって交換されるまで使用を中止してください。

5. D-AIR RACING I.P.S.のメンテナンスに関する取扱説明

5.1. D-AIR RACING I.P.S.の手入れ

D-Air Racing I.P.S.を長期間使用しない場合には、以下の処置を実施してください:

» 充電レベルが低下し過ぎるのを避けるために、2 か月毎にバッテリーを充電してください。

- » お客様の D-Air Racing I.P.S.をできる限り 10- 30°C の温度内の乾燥した、換気の良い場所に保管してください。
- » 破損を回避するために D-Air Racing I.P.S.を絶対に折り曲げたり、しわが寄らないようにして、全体を完全に吊るすようにしてください。
- » 激しい振動や急激な温度変化の影響を受ける輸送用木箱に D-Air Racing I.P.S.を保管しないでください。
- » ラジエーターや熱いパイプなどの熱源から D-Air Racing I.P.S.を遠く離して保管してください。
- » D-Air Racing I.P.S.を強力な磁場から遠く離して保管してください。

5.2. クリーニング、メンテナンスおよび保管

DAINESE 社指定の洗剤と保護クリームのみを使用して、システムを洗浄、消毒、保護してください。

注意: システムを水に浸けると、システムの電子部品に修復不能な損傷を引き起こす可能性があります。

注意: 当機器が購入当初の保護レベルの維持を確保するために:

絶対に D-Air Racing I.P.S.にアイロンをかけないでください。

柔らかい布で汚れを落としてください。

流水で洗浄しないでください。

クリーニングに溶剤や他の化学物質を使用しないでください。

保護器具を塗装したり、染料を使用したりしないでください。

できる限り直射日光への露出を避けてください。

機器を高温または低温に晒さないでください。

いかなる機器の部品も絶対に改変しないでください。

機器を曲げたり、ねじったりする動作は、当初の設計目的に対して不適切な使用方法となります。これによって、保護特性の劣化または故障を引き起こす恐れがあります。

故に、Dainese 社が不適切に使用されたと判断する機器へのクレームまたは交換要求は、承諾しないものとします。

使用しない時は、機器は衝突や圧力の影響を受けない、乾燥した風通しの良い場所で保管する必要があります。

機器の重量が数か所に集中する形での保管は避けてください。

降雨時にシステムを使用する際は、エアバッグが必要時に開くことができる、指定のソフト雨カバー（添付 B 参照）でシステムを保護してください。

使用後は、通常の室内温度で風通しの良い場所で機器を乾燥させてください。ヘアドライヤーまたはその他の加熱機器を使用しないでください。

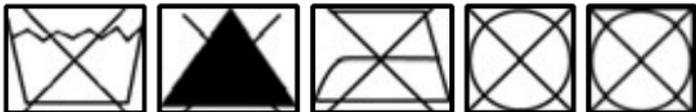


図 18

5.3. 注意: D-AIR RACING I.P.S.のサービス

注意: Dainese 社の D-Air Racing I.P.S. は高度に複雑な革新的な製品です。D-Air Racing I.P.S.が正常に作動している場合においても、製品に表示された製造年月日から 5 年以内に DAINESE 社テクニカル・アシスタンス・サービスによるサービスを受ける必要があります。正しいメンテナンスは D-Air Racing I.P.S.の正常な稼働の基本です。

5.4. D-AIR RACING I.P.S.の電子システムのアップデート

上述の説明の通り、D-Air Racing I.P.S.には必要に応じてエアバッグの膨張を管理する、電子制御部品が装備されています。電子システムの制御ファームウェアは、性能の改善や新機能のために、必要に応じてアップデートすることができます。新機能は落車検知機能の拡充、または追加の新機能といった内容のものです。

当社ウェブサイト <http://www.dainese.com/> (D-Air Racing I.P.S.に特化したセクション) をご覧いただき、現在の性能を改善する新しいファームウェアが入手可能かどうか、最新の情報をご確認ください。当社では、少なくとも半年に 1 回のウェブサイト閲覧を推奨しております。

アップデートは、お客様に最寄りの DAINESE 社正規販売店にお越しいただき、そこでエアバッグ・システムをコンピューターの USB ポートに接続して行われます。将来的には、別の方法でのファームウェアのアップデートが可能になることもあります。

DAINESE 社の路上安全データベースの拡充への貢献を望むユーザーは、自己の記録を随意に提供することができます。この件に関しましては、当社ウェブサイトにある詳細情報をご覧ください。

5.5. 所有者の変更

注意: D-Air Racing I.P.S.が「所定のサイズ」に対応する身体の計測に従って提供される、または「オーダーメイド」であるという性質から、そしてサイズの計測はシステムの正常な稼働に欠かすことができないので、その再販売は制限を受けます。

それでもお客様が D-Air Racing I.P.S.の第三者への販売を意図する場合には、まず DAINESE 社に通知して、DAINESE 社がシステムを新たに着用する可能性があるユーザーの適合性確認を行い、このユーザーに対してシステムの安全性に関する重要事項説明を提供できるようにする必要があります。

このような理由から、再販売をお考えの場合には、DAINESE 社テクニカル・アシスタンス・サービスまでEメール: d-air.racing.customercare1@dainese.comまたは d-air.racing.customercare2@dainese.com (リクエストの発信国による。添付 D 参照)にて、以下に示す情報を記載してお問い合わせください。

もしくは、普通郵便にて DAINESE S.p.a. Via dell'Artigianato 35, Molvena, Servizio Clienti まで以下の情報をお送りいただくことで、同様の手続きを実施することができます。

新しい所有者

これまでの所有者

1.名:	8.名:
2.姓:	9.姓:
3.住所:	10.住所:
4.都道府県:	11.都道府県:
5.国名:	12.国名:
6.電話番号.	13.電話番号.
7.E メール	14.E メール
	15.D-Air コード (D-Air Racing I.P.S.内側ラベルに記載)

5.6.製品の廃棄

注意: D-Air Racing I.P.S.には電子部品および加圧式ガス生成器が含まれており、通常の廃棄物と同様に廃棄することはできません。



製品の使用を取り止めて、正しく廃棄をするためには、Dainese 社テクニカル・アシスタンス・サービスにお問い合わせください。

DAINESE 社が製品の収集および正しい廃棄を段取りして、廃棄を取り扱います。重要: 正しく廃棄を行わないと、危険を伴う状態を生み出したり、環境汚染の原因となる可能性があります。

6. 遠隔計測コントロール

D-Air Racing I.P.S.には、8 時間連続記録可能な GPS 追跡記録機能を伴う、先進の遠隔計測コントロールが含まれています:

- » ラップタイム
- » 速度
- » 加速度 / 減速度
- » 片傾斜
- » ポジション

D-air racing I.P.S.に含まれる遠隔計測コントロールを使用するには、システム付属の CD をインストールしてください。お客様の PC (Windows 対応) にソフトウェアをインストール後、D-Air Racing I.P.S.を接続して、お客様の遠隔計測コントロール・データをアップロードし、ソフトウェアが提供する様々なオプションを利用することができます。

遠隔計測コントロールについての詳細は、システム付属の CD にあるソフトウェアに関するヘルプ機能をご確認いただくか、当社ウェブサイト www.dainese.com にある本件に関する項目をご確認ください。また CD には、PDF 形式のシステムに関する初期操作ステップ・クイックガイドがあります。

7. D-AIR RACING I.P.S.の考えられる故障と解決策

表 11

問題	考えられる原因	取り得る解決策
電源オン/ オフボタンが閉じた状態で、LED が点滅しない	バッテリーの充電切れ	少なくとも 3 時間、システムを充電してください。
使用中に LED が赤色に点滅し始める	電源オン / オフボタンが開いているか、ユニットが故障を検知	一旦システムの電源を切って、その後再度電源を入れてください。それでも解決しない場合には Dainese 社テクニカル・アシスタンス・サービスにお問い合わせください。
D-Air Racing I.P.S.を装着後、LED が青色の点滅に変わらずに、緑色と青色の点滅が交互に持続する	GPS 信号が正しく受信されていない。	屋外に出てみてください。特定の気象条件または電波障害下では、GPS 信号の受信が困難となります。このような場合、システムの正常な稼働は不可能となります。問題が継続するようであれば、Dainese 社テクニカル・アシスタンス・サービスにお問い合わせください。
使用中に LED が突如赤色に点滅し、その後正常な稼働に戻る。	これは電源オン / オフボタンが一時的に開くと発生します。	電源オン / オフボタンが正しく閉じられていることをご確認ください。問題が継続する場合には、ケーブルが損傷している可能性があります。Dainese 社テクニカル・アシスタンス・サービスにお問い合わせください。

8. よくある質問

Q: D-Air Racing I.P.S.は完全に安全ですか?

A: いいえ。どんな保護システムでも、起こり得るあらゆる危険から、または考えられるあらゆる使用条件のもとで、装着者を完全に保護することはできません。すべての保護機器には限界があり、D-Air Racing I.P.S.を装着していたとしても、怪我および死に至る可能性があります。

Q: システムは、権限を有する認証機関でテストされていますか？

A: はい。公認機関の TÜV Süd product services GmbH (現行ユーザーマニュアルの添付 E 参照) が製品の認証プロセスに参加しています。

Q: 当システムはオートバイに何かを接続することなく動作しますか？

A: はい。当システムは、オートバイから完全に独立して動作します。オートバイに接続する必要がある部品はありません。

Q: 当システムはアップデートに対応できるよう設計されていますか？

A: はい。当システムのファームウェアはアップデートが可能です。

Q: システムには、レース場で使用できる遠隔計測ベースの機能がありますか？

A: はい。付属のソフトウェアによって遠隔計測ベースの機能が利用できます。

Q: 既存のソフトウェアを拡張することは可能ですか？

A: はい。標準ソフトウェアキットに加えて、関心のあるユーザーには、追加料金をお支払いいただくことでアドバンスキットを提供しています。

添付 A: テスト済みレース場

D-Air Racing I.P.S.のテストに成功したレース場の最新リストが当社ウェブサイトでご確認いただけます：
www.dainese.com (D-Air Racing I.P.S.専用セクション内)

添付 B: アクセサリー、互換性のある製品

- » DAINESE Wave バック・プロテクターT1,T2,T3 (必須) プロテクター・グローブのサイズに関する情報は、保護性能に関するユーザー取扱説明に従ってください。
- » レース用ブーツ
- » DAINESE 胸部プロテクター。D-Air Racing I.P.S.へのサイズ適応はお問い合わせください。
- » D-Air Racing 用 DAINESE 「レインウェア・プロフェッショナル・ボディ」カバー
- » D-Air Racing I.P.S.専用夏用アンダーウェア
- » D-Air Racing I.P.S.専用防風保温アンダーウェア

添付 C: 認定済み DAINESE センターおよび DAINESE テクニカル・アシスタンス・サービス

DAINESE 専門レファレンス・センターのリスト
DAINESE テクニカル・アシスタンス・サービス
DAINESE S.p.a, Via dell'Artigianato 35 Molvena, Italy
Fax: 0039 0424 410700

添付 D: DAINESE テクニカル・アシスタンス・サービスの担当地域

イタリア		
courriel	d-air.racing.customercare1@dainese.com	d-air.racing.customercare2@dainese.com
	Lazio Umbria Abruzzi Molise Basilicata Campania Calabria Puglia Sicily Sardinia	Marche Tuscany Emilia Romagna Triveneto Lombardy Valle D'Aosta Piedmont Liguria
海外		
e-mail	d-air.racing.customercare1@dainese.com	d-air.racing.customercare2@dainese.com
	Spain and Andorra (スペインおよびアンドラ) Portugal (ポルトガル) France (フランス) Belgium (ベルギー) Holland (オランダ) Eastern Europe (東ヨーロッパ) Balkans (バルカン半島諸国) Russia (ロシア) Baltic States (バルト諸国) Scandinavian Peninsula (スカンジナビア半島) United States (米国) Canada (カナダ) Far East (極東) Greece (ギリシャ) Turkey (トルコ) Australia (オーストラリア)	Germany (ドイツ) Austria (オーストリア) Switzerland (スイス) Great Britain (英国) Ireland (アイルランド)

注意：本取扱説明書に記載されている使用・取扱説明は、あくまでも示唆目的にすぎません。DAINESE社は、いかなる場合にも事前の通知なく、これら取扱説明を更新・変更できる権利を留保します。

添付 E: D-AIR RACING I.P.S.の認証

お客様の D-Air Racing I.P.S. PPE を認証した公認機関は TÜV Süd Product services GmbH で、その所在地は Ridlerstr. 65, 80339 Munich, GERMANY で、公認機関番号は 0123 です。





Dainese S.p.A.

Via dell'Artigianato, 35
36060 Molvena (VI), Italy

Commercial Departments

Via dell'Economia, 91
36100 Vicenza, Italy
Tel. (+39) 0444/224100
Fax (+39) 0444/964881

www.dainese.com
info@dainese.com

